



揖斐郡だからできること ～ 令和7年度揖斐郡教育会に願うこと ～

令和7年度揖斐郡教育会会長 高橋 利行

先日、池田町立宮地小学校を訪問しました。会議が終わり、校舎の2階から児童たちが運動場で遊ぶ様子を見ていました。校舎は池田山を少し登ったところにありますから、目を遠くへ向けると池田の町が望めます。宮地小は今年60人の生徒数で、複式学級も去年から始まっています。運動場で学年の枠を超えて元気に遊ぶ児童の姿を見てみると、半世紀ほど前の私もこんな風に遊んでいたのではないかと懐かしく思いました。揖斐郡内にはこんな風景の学校が多いのではないのでしょうか。「教育の不易流行」と言う言葉を聞いたことがあります。教育の「変わらない」「変えてはいけない」ものが郡内には多く残っているように思います。

またこんな姿も見かけました。大垣の会議に向かう途中で小学生が(3年生か4年生でしょうか)一人でランドセルを背負って登校する姿を見ました。彼女はスマホの画面を眺めながらタラタラと歩いていて、車に接触しないかと心配になる様子です。スマホから目を離せない小学生の姿には「今の時代そうなのだろうなあ」と思うと同時に、この子たちに「学校へはスマホを持ってきたらだめだよ」と指導してみても本質的な解決にはならないなと思いました。こんな現代の社会の中にどっぷりつかっているのも今の子どもたちです。

池田町では、今年度教育大綱を改定しました。その中で、「教師が自信を持って教育できる環境整備を行う」と町長から教師へのエールをいただきました。「自信を持てるようにする」ためにはどうすればいいのでしょうか。制度的なものを変更しても自信は回復しないように思います。私は「子どもに対する」「子どもとふれあうことを第一にする」ことで、教師としての自覚を再確認しなければ、教師としての自信は生まれてこないと思います。

新しい年度を迎えました。先生方には、是非、揖斐郡の学校教育の不易を再確認し、現代の社会に飲み込まれている子どもの姿にも真摯に目を注ぎ、そんな子どもに対する自分のあり方を自覚してください。子どもに軸足を置いた教育活動を実践し、このセンターの諸活動で研修あるいは交流をしていただき実り多い1年としてください。期待しています。

令和7年度揖斐郡教育研修センター

運営方針

キーワード： 郡教育会・郡教育研修センター事業のアップデート（成果・スリム化・ICT活用・エビデンス）

- 揖斐郡の教職員・児童生徒・教育関係者から必要とされる郡センター経営と事業推進
- 「揖斐郡はひとつ（ねらいが明確な事業）」→揖斐郡の児童・生徒の成長と充実感
- 「教職員にとって多様で有効な研修の場」「郡内の教職員が必要とする教育情報」の提供→揖斐郡教職員の資質及び指導力の向上
- 郡センター発信の「ICTの活用」による揖斐郡教育の充実や教職員のスリム化への貢献
- 揖斐郡のICT活用推進の中心的な存在としての機能と学校の教育活動の充実

- 1 揖斐郡の教職員・児童生徒・保護者から必要とされ、信頼される郡センター経営と事業推進
- 2 「揖斐郡はひとつ」の思いを強くもち、揖斐郡の児童・生徒の成長につながることに焦点化した事業の充実
- 3 ほほえみ教室を核にして、郡小中学校長会や各校の教育相談カウンセラーと連携し、健康安全や教育相談活動等の充実+気軽に利用できる学校教育・社会教育の窓口
- 4 TEAMSによるオンライン会議やグーグルフォーム、郡センターHPによる郡内の教育活の充実や郡内教職員の事務のスリム化

令和7年度

揖斐郡教育会の組織

【役 員】

会 長	高橋 利行 様	（郡教育長会会長、池田町教育長）
副会長	香田 静夫 様	（揖斐川町教育長）
副会長	桑原 浩美 様	（大野町教育長）

【理 事】

郡教育委員会連絡協議会代表	中村 昌秀 様	（池田町教育長職務代理者、教育委員）
揖斐県事務所代表	片桐 隆行 様	（揖斐県事務所副所長兼振興防災課長）
郡PTA連合会会長	林 利希也 様	（大和小学校PTA会長）
郡公民館長会代表	中島 保男 様	（揖斐川町公民館長代表 久瀬公民館館長）
郡学校教育職員代表	富山 哲成 様	（揖斐川町学校教育課長）
郡社会教育職員代表	永井 和将 様	（大野町生涯学習課長）
郡小中学校校長会会長	石井 幹也 様	（池田町立温知小学校長）
郡小中学校校長会研修統轄	寺田 英昭 様	（大野町立西小学校長）
郡教育研修センター所長	國枝 実成 様	（池田町学校教育課長）

【監 事】

揖斐郡町村会長	竹中 誉 様	（池田町長）
---------	--------	--------

【事務局】

郡教育研修センター主幹（チーフ）	中村 孝広	（郡教育会事務局）
------------------	-------	-----------

令和7年度

揖斐郡研修センター運営委員

運営委員長	郡教育研修センター所長	國枝 実成 様	（池田町学校教育課長）
	郡小中学校校長会 会長	石井 幹也 様	（池田町立温知小学校長）
	// 研修統轄	寺田 英昭 様	（大野町立西小学校長）
	// 研修部長	市川 陽一 様	（揖斐川町立小島小学校長）
	// 研修部長	河合 麻紀 様	（大野町立北小学校長）
	// 研修部長	香田みどり 様	（池田町立八幡小学校長）
	// 郡特支部会顧問	大矢 浩史 様	（大野町立東小学校長）
	郡小中学校教頭会 会長	松岡 陽子 様	（組合立養基小学校教頭）
	揖斐郡教育研修センター主幹	中村 孝広	
	//	福田 昌彦	

令和7年度

揖斐郡教育研修センター職員

（敬称略）

揖斐郡教育研修センター 所長	國枝 実成	
揖斐郡教育研修センター主幹（チーフ）	中村 孝広	（郡教育会事務局・郡学校保健会事務局）
揖斐郡教育研修センター主幹（ほほえみ教室室長）	福田 昌彦	
揖斐郡教育研修センター主幹補佐	長田 正樹	（郡P連事務局）
揖斐郡教育研修センター事務主任	細野 かおり	
教育相談（ほほえみ教室）指導員	倉知 知子	遠藤 淑彦
	大口理映	宇佐美芳留代

令和7年度の教育研究員派遣事業

令和7年度も「揖斐郡教育研究員派遣事業」を実施します。

I 教育研修員派遣事業の目的

教育研究員派遣事業の目的は次の2点です。

- (1) 揖斐郡内の教職員の人材育成をめざす。(揖斐郡教育を担うリーダーの育成)
- (2) 揖斐郡内の各学校の教育活動の充実や教職員の指導力の向上をめざす。(教育研究員の派遣による各学校及び郡内教職員の指導力の向上)

II 教育研究員の活動内容

(1)・(2)の目的を具現するために教育研究員の先生方には次の活動を行っていただきます。

- ① 全校研究会の講師、部研等の講師
- ② 校内研修会の講師(指導助言)
- ③ 若手教職員への指導等
- ④ 実践発表や実技指導等
- ⑤ その他派遣校と研究員で調整した内容



III 教育研究員の先生方に指導していただく教科・領域

令和7年度の教育研究員の先生方には次の内容を指導していただきます。

国語、社会、算数・数学、理科、音楽、図工・美術、保健体育、総合的な学習、道徳、特別活動、特別支援

IV 令和7年度揖斐郡教育研究員の先生方

令和7年度は次の26名の先生方に教育研究員をお願いしております。よろしくお願い致します。

令和7年度郡教育研究員					
教科	所属校	研究員	教科	所属校	研究員
国語	谷汲小	窪田 裕介 先生	音楽	宮地小	小椋 奈穂美 先生
国語	大野小	丹羽 歩 先生	図工・美術	養基小	上津 志緒 先生
国語	北小	下野 夢理香 先生	保健体育	揖斐川中	野原 佳希 先生
社会	揖斐小	大坪 洋輝 先生	保健体育	大野中	稲葉 恵 先生
社会	温知小	岩田 優太 先生	保健体育	池田中	野中 優希 先生
算数・数学	西小	堀口 貴司 先生	総合的な学習	池田小	高橋 孝彦 先生
算数・数学	中小	後藤 義史 先生	道徳	北方小	松浦 菜李 先生
算数・数学	揖斐川中	安田 一平 先生	道徳	八幡小	小林 佑里恵 先生
算数・数学	揖東中	川合 秀明 先生	道徳	八幡小	玉井 輝久 先生
算数・数学	池田中	橋本 真理 先生	道徳	池田小	林 幸成 先生
理科	大野小	小椋 紀幸 先生	道徳	北和中	石垣 仁 先生
理科	揖斐川中	西川 駿介 先生	特活	北和中	竹中 正人 先生
理科	池田中	野村 和也 先生	特別支援	池田小	横幕 歩 先生
令和7年度揖斐郡教育研究員 26名					

令和7年度児童文化事業(各作品展)の嘱託主任・代表者

作品展名	所属校	嘱託主任及び代表
郡科学作品展	嘱託主任 揖斐川中	西川 駿介 先生
郡社会科課題追究作品展	嘱託主任 池田小	林 幸成 先生
郡図工美術作品展	嘱託主任 養基小	上津 志緒 先生
郡感想文コンクール	郡代表 北方小	白川 夏穂 先生
郡ふれあい作品展	郡代表 養基小	鈴木 麻衣 先生



令和7年度 授業ライブラリー

揖斐郡教育会では、「揖斐郡教育研修センター」のホームページ内に、「授業ライブラリー」を設置しています。ライブラリーには、郡内の先生方が研究・実践・検証された貴重な指導案が数多く保管され、日常の実践に活用できるようにしています。

(1) 授業ライブラリーコンテンツ

揖斐郡教育研修センターHP の授業ライブラリーには下記の615のコンテンツがデータベース化してアップしてあります。

平成24年度～令和6年度の合計は以下の通りです。 全ライブラリー数＝615コンテンツ

国語	118	保健体育	21
社会	38	技術・家庭科	9
生活科	6	英語・外国語	30
算数・数学	161	総合的な学習	1
理科	22	道徳	140
音楽	12	特別活動	19
図工・美術	1	特別支援教育	37

(2) 令和7年度の授業ライブラリーの重点

【授業ライブラリーの活用】

令和7年度には授業ライブラリーの活用を促し、授業ライブラリー資料を生きたものにするために揖斐郡教育研修センターでは、次のことに取り組みますので、学校等での活用推進をお願いします。

- ① 授業ライブラリーのねらいや意義を各校で共通理解し、全職員が授業ライブラリーについて理解できるようにする。
- ② 校内研等の指導案作成や日常的の授業づくりで授業ライブラリーを活用する校内体制を各校で築く。
- ③ 授業ライブラリーを題材にした校内研修を各校で実施し、全職員が授業ライブラリーに目を通し、自分がいいと思った実践や活用できるといった資料を日常の実践で利用する。→指導案作成や教材開発のスィム化につなげる。

実践論文ライブラリー



令和7年度教育研究実践論文に関する資料	
→	令和7年度教委教育実践論文執筆のための参考資料 要項・様式・スケジュール・論文執筆で大切にすること・論文の骨子の立て方・論文の研究主題や研究内容の設定の仕方等の資料です。論文執筆の参考にするとともに、執筆している論文を見つめるための視点として活用してください。

令和6年度揖斐郡教育研究実践論文ライブラリー

令和6年度 デジタル版	揖斐郡教育研究実践論文集
→	郡教育研究実践論文集 目次
→	郡教育研究実践論文集 請評
→	郡教育研究実践論文集 募集要項
→	郡教育研究実践論文集 審査の観点
→	郡教育研究実践論文集 応募状況
→	郡教育研究実践論文集 審査結果一覧
→	郡教育研究実践論文 概要（優秀賞・入選・佳作）
→	郡教育研究実践論文 優秀賞 東小 江崎 綾香 先生
→	郡教育研究実践論文 優秀賞 東小 杉山 貞紀 先生
→	郡教育研究実践論文 優秀賞 揖斐川中 萩江 諒摩 先生
→	郡教育研究実践論文 優秀賞 揖斐川中 松浦 奈未 先生
→	郡教育会研修総会
→	郡教育会研修総会でのプレゼン発表
→	郡教育会研修総会でのシンポジウム発表

揖斐郡教育会では「教育の基本的な課題をふまえ、小中学校の教育現場に密着した継続的・累積的な実践研究論文の募集及び検証を通して揖斐郡教育の振興を図り、教職員の専門性を高める」ことを 目的に「揖斐郡教育実践論文事業」を行っています。

また、そうした取組に関わって「実践論文ライブラリー」のページを作成し、揖斐郡内で取組まれた実践論文をデータベース化し、「いつでも」過去の実践論文の成果を実践に生かしていけるようにしています。

現在令和4～6年度の実践論文ライブラリーを掲載し、郡教育研修総会の折に、各校の先生方閲覧していただくなどの取組を行っています。

実践論文に取り組まれた先生方の教育に対する情熱、児童生徒への愛情、実践の様々な工夫が揖斐郡内で共有され、揖斐郡教育の高まりにつながるよう、活用をお願いします。

揖斐郡教育研修センターホームページ

揖斐郡教育研修センター

郡センターHP 各ページへ
教育情報「いび」
令和7年度郡の行事予定 更新がある場合は随時更新します
R6郡科学&社会科作品展
郡教育実践論文発表会
授業ライブラリー
郡教育実践論文ライブラリー
郡教育研修センター発刊物
R6、R5夏季研修
R6郡教育研修総会
郡センターICT R7年度 Sつらね
郡教育研修センターへのアクセス
揖斐郡教育委員会 掲示板

揖斐郡はひとつ



キーワード **郡教育会・郡教育研修センター事業のアップデート(成果・スリム化・ICT活用・エビデンス)**

<重点>

- ①揖斐郡の教職員・児童生徒・教育関係者から必要とされる郡センター経営と事業推進
- ②「揖斐郡はひとつ(わらいが明確な事業)」→揖斐郡の児童・生徒の成長と充実
- ③「教職員にとって多様な有効な研修の場」「郡内の教職員が必要とする教育情報」の提供→揖斐郡教職員の資質及び指導力の向上
- ④郡センター発信の「ICTの活用」による揖斐郡教育の充実や教職員のスリム化への貢献
- ⑤揖斐郡のICT活用推進の中心的存在としての機能と学校の教育活動の充実

揖斐郡教育研修センターホームページコンテンツ 郡センターからの連絡・教育に生きる資料やアンケート・提出フォームをアップしてあ

令和7年度各作品展学校担当者報告フォーム フォームよりR7各作品展の学校担当者の報告をお願いします。(報告メロ 4/30)

令和7年度郡教育実践論文執筆のための参考資料 R7郡教育実践論文執筆のための参考資料です。執筆にご活用ください。

教育情報「いび」112号 教育情報「いび」112号をアップしました。各学校には紙媒体でも配付してありますが、デジタル版もぜひ

令和6年度授業ライブラリーの募集について 令和6年度の授業ライブラリーを募集しています。各校での実践を揖斐郡教育研修センターまで送付くだ

R6第2回教育実践論文発表会(7/12,14) 「集団が苦手な子どもたちへその心の内に分けてみよう」

R6夏季研修(危機管理)オンデマンド配信 B.1のR6危機管理研修Ⅱ(危機管理研修)のオンデマンド配信です。校内研修等でご活用

学校の教育の在り方を考える～これからの社会のつくり手育てる足跡の深い学校～

揖斐郡教育会会長 西田 静夫 様 ご講話
第1部 第2部 第3部
第1部・第2部・第3部のボタンをクリックしてください。

揖斐郡学校保健会のサイトへ
PTA子育て委員会
令和6年度「あゆみ」

揖斐郡教育研修センターでは郡センター発信の「ICTの活用」による揖斐郡教育の充実や教職員のスリム化への貢献

揖斐郡のICT活用推進の中心的存在としての機能と学校の教育活動の充実

のためのコンテンツとして揖斐郡教育研修センターホームページを活用しています。

「学校で活用でき、郡内の教育活動の充実を図るコンテンツ」をまとめた「授業ライブラリー」や「教育実践論文ライブラリー」を作成し、郡内の先生方の指導力の向上に取り組んでいます。

また児童生徒の頑張りを紹介するデジタル作品展のページや、教育コンテンツの動画配信、郡内の先生方の意見を郡教育研修センターの運営に反映させるアンケートフォームなどを設けています。

また令和6年度より郡内の教職員が連携を図るための「郡教育会掲示板」を設置しました。

揖斐郡学校保健会ホームページ

揖斐郡学校保健会

揖斐郡三師会と郡内の学校が連携した学校保健活動の充実を目指しています

揖斐郡学校保健会HPコンテンツ
郡学校保健会について
郡学校保健会だより
揖斐郡学校保健研修総会
R6郡学校保健事業計画
いびの子のからだ
心の健康優良表彰事業
郡学校環境衛生活動
郡学校保健会事務局へのアクセス



揖斐郡の学校保健の充実向上に努め、医師会、歯科医師会、薬剤師会と学校、教育委員会の相互の密接な連携のもとに、児童及び教職員の健康保持増進並びに保健教育の振興を図ることを目的として活動しています。

令和4年度揖斐郡で県学校保健研究大会を実施し、令和6年度はその成果をさらに発展させ、「郡三師会と学校が連携した保健活動の推進」を大切にしています。

TOPICS

R7郡学校保健会及び郡三師会と養護教諭との交流会の講演内容アンケート
保健主事・養護教諭・体育主任・栄養教諭の先生方は4月30日までにアンケートにご回答ください。

郡三師会と養護教諭との交流会特集号も随時アップ中

R6 デジタル版 いびの子のからだ71号 →
令和6年度「いびの子のからだ」デジタル版です。通常の学校保健の備忘にご活用ください。

R6 第1回揖斐郡学校保健研究大会(7/12,14)

郡学校だより 第13回揖斐郡学校保健研究大会報告

R6郡学校保健研修総会リーフレット

R6郡学校保健会だより第2号(郡学校保健研修総会特集号)

令和6年度は7月31日(水)に「はなもも」で揖斐郡学校保健研修総会をおこないました。総会・郡学校保健会表彰・保健事業に関する三師会の発表、「スマホ・ゲーム・ネット依存の問題と対応」についての講演を実施し、120名の方に参加いただきました。

R6郡学校保健会だより「郡学校保健環境衛生活動報告」

令和6年度郡学校保健活動特集号です。7月31日の郡学校保健研修総会で郡学校保健会会長よりご挨拶いただきました。

フライングー賞に選ばれた児童の表彰状

各学校で児童生徒のフライングーや保護者の心の心配に配慮した健康診断が実施されるよう各学校において対応をよろしくお願い致します。

揖斐郡学校保健会では学校保健指導委員会において三師会の会長、郡教育会会長、郡小中学校長会長、郡保健主事会、郡養護教諭部会、郡栄養教諭、郡小中体育主任会、郡PTA連合会の代表、事務局(揖斐郡教育研修センター)が年4回話し合いをもち、揖斐が一つになった郡としての取組めるように取り組んでいます。

揖斐郡学校保健会では、重点である「郡三師会と学校とが連携した学校保健教育や事業の充実」のための連携を図ることができるように「郡学校保健会」のホームページを設置しています。

郡学校保健会のホームページには郡学校保健研修総会、郡三師会と養護教諭との交流会、いびの子のからだ、郡学校環境衛生活動、県学校保健研究大会の成果等を掲載し、揖斐郡内の学校保健の取組の成果を紹介しています。

郡学校保健会では、所属する養護教諭・保健主事・栄養教諭・体育主任の先生をはじめ、郡内の各先生方にも活用していただき、郡内の学校保健の向上につなげていきたいと考えております。

揖斐郡教育研修センターのHPと併せて郡学校保健会HPをぜひご覧ください。

最近の不登校児童生徒の状況

揖斐郡教育会適応指導教室
ほほえみ教室

揖斐郡教育研修センターでは、不登校やいじめ等の児童生徒が直面している問題を、保護者・学校と連携しながら解決できるよう、教育相談・適応指導を行っています。

1 最近の状況と考察 郡内児童生徒数 4,629名（-265名）（R7.3.1 現在）

	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
郡内全児童生徒数 (増減)	5,467 (-169)	5,328 (-139)	5,118 (-210)	4,894 (-224)	4,629 (-265)
(小学校)	3,505	3,403	3,278	3,154	2,912
(中学校)	1,962	1,925	1,840	1,740	1,717
相談件数	92	179	376	248	405
(うち不登校相談)	78	89	376	177	384
※不登校児童生徒数	102	138	141	159	200
ほほえみ通室生数	9	9	17	29	28
(学校復帰)	3	4	3	10	10
(高校進学)	1	(2)	3	5	3
(就職)					
(教室継続)	4	3	9	12	12
(その他)	1	2	2	2	3

※不登校児童生徒数とは1ヶ月7日以上連続の欠席または授業の過半数を超える欠席者数

※高校進学（2）は、学校復帰した生徒の内数

～毎月の「不登校傾向の児童生徒の状況」の調査（R7年3月現在）から～

○年間欠席日数	30日～99日	139名（小学校79名、中学校60名）
	100日～199日	52名（小学校8名、中学校44名）
	200日～	9名（小学校3名、中学校6名）
	合計	200名（小学校90名、中学校110名）

令和6年度の状況を見てみると、一昨年同様、児童生徒数が減少しているにもかかわらず、不登校児童生徒数とも大きく増加しており、過去最高です。令和6年度も年度当初は、順調な滑り出しでしたが、5月の連休を過ぎて6月あたりから、不登校児童生徒の数が多くなりました。特に30日～99日の欠席者数は、昨年度に比べて40名の増加になっています。その要因も無気力・不安が圧倒的に多く、対象児童生徒の感情コントロールにかかる対応をしていく必要があると考えられます。児童生徒のアセスメントをとる段階でよりの確な状況把握と、本人たちの困り感に寄り添った支援、そしてそれを支える保護者に対するサポートも必要不可欠です。その両面を踏まえた支援体制の構築が、今求められています。

また、よく先生や保護者の皆さんから、「どんな対応をしたら良いかわからない」という声を聞きます。是非、下記の心の相談会や教育相談研修会に参加いただき、その不安を解消していただきたいと思います。

令和7年度 ほほえみ教室 心の相談会

	開催日	時間	会場
①	5月28日（水）	14:00～16:30	郡センター相談室
②	6月4日（水）	15:30～17:00 (教育相談研修会后)	池田町中央公民館
③	9月17日（水）	14:00～16:30	郡センター相談室
④	10月8日（水）	14:00～16:30	郡センター相談室
⑤	11月26日（水）	15:30～17:00 (教育相談研修会后)	大野町総合町民センター
⑥	1月14日（水）	14:00～16:30	郡センター相談室
⑦	2月25日（水）	14:00～16:30	郡センター相談室



保護者と先生のための教育相談研修会

	教育相談研修会開催日	時間	会場
①	6月4日（水）	14:00～15:20	池田町中央公民館
②	11月26日（水）	14:00～15:20	大野町総合町民センター